

令和5年度銚子市総合戦略検証委員会（書面による意見等）

No.	委員からの意見等	市の考え方・回答
1	<p>資料1 2ページ 「回復傾向となっている」となっている記述があるが、数字的には回復しているものの、実際は人手不足が著しい状況にある。</p>	<p>雇用環境については、求職者に対する有効求職数の割合を示す有効求人倍率を用いて説明しており、その数字が上昇することによって、求職者側にとっては、仕事を求めやすく望ましい環境となってきています。ただし、その数字は反対に、企業・事業者にとって、人材を獲得しづらい、人手不足の状況を表す数字とも言えます。</p> <p>本市では若い世代の転出超過が続いており、その要因として若い世代が求める仕事が少ないことが挙げられます。一方で市内の多くの事業所では人材不足の状況となっています。この雇用のミスマッチをどう改善していくかが重要であると考えており、洋上風力発電のような新しい産業の誘致、今ある産業を若者が求める魅力的なものへと変化をさせていくことや、起業を支援していくなど、地道な努力が必要だと考えています。</p>
2	<p>資料2 12ページ 5. 産業を支える人材の確保 ・事業承継の支援について、現在よりさらに積極的に行っていたきたい。 ・外国人労働者の確保についても検討してもらいたい。</p>	<p>第二期総合戦略では、「働く場所があってこそ、人が集まり、まちが創られていく」とう考え方のもと、新しい仕事づくりのほか、今ある仕事を若者にとって魅力あるものに作り替えるなど、若い世代が求める「しごとづくり」を第一の目標としています。</p> <p>日本全国で人材不足が深刻化していることを背景に、国では、働き方改革など、人材確保のための様々な制度改革が行われております。</p> <p>特に、外国人材の確保については、これまでの外国人の技能実習制度が廃止され、新たに育成就労制度としてこれまでにない分野でも活用が広がるということが可能なことから、常に国の動向を注視しつつ、千葉県とも連携して、外国人材の確保について検討していきます。</p> <p>事業承継については、会議の中でも議論がありますので参照ください。</p>

No.	委員からの意見等	市の考え方・回答
3	<p>資料4 12ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空家対策については、「除却の促進」よりも「利用の促進」を進めてもらいたい。 ・千葉県としても千葉県移住・定住二地域居住連絡会議 空き家活用検討部会において、課題解決のため協力できることがあれば連携して行っていきたい。 ・外国人労働者対策についてもお願いしたい。 	<p>本市では、人口の急激な減少が続いていることに伴い、市内の空き家も増加傾向となっています。そのため、銚子市空家等対策計画を策定し、各種取り組みを進めています。家屋の状況に応じて4段階の取組を行っており、①空き家化の予防・抑制、②活用・流通の促進、③適正な管理、④管理不全な空家等の対応となっています。</p> <p>今回、銚子市総合戦略に新たに追加した④の除却の部分については、地震による倒壊等により市民の安全確保に大きな影響が出ることが予想されるため、企業版ふるさと納税を活用しやすくするため、追加したものです。</p> <p>段階に応じた施策であるため、④の取組を優先させることなく、空き家を④の段階にしないためにも、①や②の取り組みも、千葉県や近隣他市町村とも連携しつつ進めていきたい。</p> <p>外国人材の確保については、No.2の「市の考え方・回答」に同じ。</p>